
「ギャル」 in グラインドハウス

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「ギヤル」 in グラインドハウス

【Nコード】

N7594L

【作者名】

ごほんライス

【あらすじ】

エッセイです。活動報告に書くような内容。。。

活動報告を一日に三件も四件も公開するので、新着が埋まってしまい、肥溜ブタヲ氏に怒られた。確かにオレもそれが理由で坂田火魯志先生をお気に入りユーザーから外した。坂田先生のことは別に嫌いじゃないのだが、いっぺんに16本とか投稿するときがあるので他の人の新着が流れてしまうのだ。

そんなわけで活動報告で書くような内容を尺を増やしここに書いたと思う。テーマは「ギャル」である。

職場の近くにあるコンビニにむちゃかわいい店員さんが入った。金髪のこんがり日焼け系で目が大きくて声もアニメみたいでかわいい。笑顔もステキ。

オレは思わず「死ねばいいのに」と思ってしまった。

読者はまたかよと思っただろう。ライスが読者の気を引くために突飛なことをゆうとるぞと。違うんや。聞いてくれ。きちんと理由があるねや。

ライスファンはご存知の通り、オレは非正規労働者である。結婚もできないし、風俗にも行けない。実質女禁止の立場である。小説を所得にしようにもまだまだそんなレベルにないし、実に悲しい。

そんなわけで、かわいいギャルを見るとどうしてもセックスがしたくなってきちゃうわけで、でもオレは女禁止の立場なわけで、だから苦しくて苦しくて、かわいい女がいなけりや苦しまずにすむのにと考え、「死ねばいいのに」と思ってしまうのだ。

とはいえ、世の中がブサイクな女子ばかりだったり男子ばかりだったりしたら、それはそれでうんざりするような世の中になるから、ほんまはかわいい女子に死んでもらっては困るのだが。矛盾してる。例えば、勤務先の塾の室長さんはオレより十歳若く、萌え系の美人である。ちよつと恋してる。

とはいえ、殺人的に仕事があつた時期は室長さんが鬼に見えた。何

度「死ねばいいのに」と思ったことだろう。顔も見たくなかった。しかし、不況が悪化し、今は仕事が激減してる。今週など生徒が修学旅行に行くので二日しか出勤しない。室長さんには一日しか逢えない（一日が土曜日出勤で、その日室長さんはお休みなのだ）何だかこうなつてくると無性に逢いたくなつてくる。

そんなとき、携帯が鳴った。室長さんからだ。

室長さんの優しい声を聞いて癒される。うっとりとする。

電話の内容は、その日出勤の先生が電車が遅れ間に合わなくなり臨時で代理授業を見てくれないかというもの。

「今、スーパー銭湯にいるんですよ」

「あつそうなんですか」

役に立たないオレ。

ギャルの笑顔&優しさには勝てないなあと思う。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7594/>

「ギャル」 in グラインドハウス

2010年10月8日23時29分発行